

○指 定 昭和46年度から

○研究主題 本校生徒の実態に即した生徒指導の実践的研究

○発表会 昭和46年12月1日(木)、参加者49名。

福島県立白河高等学校、

○指 定 昭和45年度から

○研究主題 学業と生徒指導、特に、学業不振生徒に対する生徒指導について

○発表会 昭和46年11月30日(火)、参加者61名。

福島県立喜多方商業高等学校

○指 定 昭和45年度から

○研究主題 集団生活の中で、生徒が自主的に考え、行動をするには生徒指導をどのようにしたらよいか。

○発表会 昭和46年11月29日(月)、参加者66名。

福島県立小名浜水産高等学校

○指 定 昭和45年度から

○研究主題 クラブ活動を中心とした生徒指導

○発表会 昭和46年11月22日(月)、参加者48名。

福島県立双葉高等学校

○指 定 昭和46年度から

○研究主題 生徒理解について

○発表会 昭和47年2月10日(木)、参加者42名。

(3) 昭和46年度福島県中学校・高等学校生徒指導講座

① 目的

中学校および高等学校における生徒指導に関する基本的問題についての研修を行ない、生徒指導の充実強化を図る。

② 主催 文部省、福島県教育委員会

③ 期 日 昭和46年7月26日～8月7日

④ 会 場 福島県立福島工業高等学校

⑤ 参加者 中学校37名、高等学校35名、計72名。

(4) 特別活動等指導講習会

① 目的

特別活動等の領域における問題点を解明し、生徒指導の充実に資する。

② 研究主題 「問題生徒に対する個別指導」
「修学旅行のあり方」

③ 期日・会場・参加人数

昭和46年11月9日(火)	郡山工業	41名
11月15日(月)	浪江高校	44名
11月17日(木)	福 女	34名
11月24日(木)	若 女	33名
	計	152名

(5) 生徒指導担当者研究協議会

① 生徒指導主事会

生徒指導に関する情報交換を行なうとともに、生徒指導上の諸問題について対策を設定するため、下記のように生徒指導主事会を開催した。

○昭和46年4月19日(月)～20日(火)

○ " 10月18日(月)

○ " 12月18日(土)

② 高等学校生徒指導担当者研究協議会

○趣 旨

高等学校における生徒指導、特に当面する諸問題について研究協議を行ない、適切な指導対策を確立し、その実践を図る。

○第一回(全県)

昭和46年5月13日(木)、福島中央高校
協議題

・生徒心得の→検討・改善

・問題を持つ生徒に対する個別指導

・必修クラブ活動のすすめ方

参加者 119名

○第二回(地区別)

協議題

・各地区共通協議題

服装指導のあり方について

・各地区別協議題

相双地区 生徒の要求活動に対する指導

会津地区 生徒指導の限界と現代化

いわき地区 校外における生徒指導

県中・県南地区 学校と家庭との連携

県北地区 男女交際の指導

期日・会場・参加人数

昭和46年9月13日(日) 小高農 16名

" 9月13日(月) 若 女 33名

" 9月16日(木) 磐 女 22名

" 9月20日(月) 安 女 34名

" 9月23日(木) 安達高 27名

計 132名

(6) 進路指導

① 進路指導講習会

ア. 目的

中学校および高等学校の職業指導主事、学級担任、ホームルーム担任等に対して、進路指導に必要な専門的な事項について講習を行ない、資質の向上を図り進路指導の充実を期する。

イ. 主催 福島県教育委員会

ウ. 期日・会場

6月16日(木)～6月17日(木) 市立若松第二中学校

6月30日(木)～7月1日(木) 県立磐城女子高等学校

7月7日(木)～7月8日(木) 市立原町第一中学校

エ. 参加者

職業指導主事、進路指導担当者、学級またはホームルーム担任の中から、中学校では1名、高等学校では各校3名以上参加するものとする。ただし、高等学校の場合は若干の増減を認める。

オ. 参加人数

○会津地区 中学校72名 高等学校60名 計 132名

○いわき地区 中学校40名 高等学校45名 計 85名

○相双地区 中学校33名 高等学校33名 計 66名

カ. 講習内容

⑦ 進路指導における集団指導と個別指導について

① 労働省編「一般職業適性検査」について

⑦ 事例研究